

参加費  
無料

# 第2回 育児と介護を同時に担う ダブルケア支援力 向上研修

参加者には  
専門職向けテキスト  
を進呈します

## ～制度の狭間にあるダブルケアへの支援・対応力を高める～ 育児と介護の複合的ケア課題に向き合う

実際のダブルケア支援事例から学びを深める

育児と介護を同時期に担うダブルケアは、少子高齢化と晩婚化・晩産化が進展する中で、今後、増加が予測されています。第2回となる今回の研修では、ダブルケア当事者と担当ケアマネジャー、サービス事業者の方にご登壇いただき、具体的な支援事例から、包括的な相談支援の方法について理解を深めていきましょう。

**日時** 2021年 11月22日(月)  
10:00～12:00

**対象者** ケアマネジャー、ソーシャルワーカー  
介護サービス従事者など (定員：20名)

**開催方法** オンライン会議システム「Zoom」

**申込** 裏面申込票をご記入の上FAXまたはE-mailにて  
11月15日(月)までにお申し込みください。

※定員を上回るお申込みがあった場合、事務局より参加の調整をお願いする場合があります。ご出席いただける場合は特にご連絡はいたしませんのでご了承ください。

## お問い合わせ

申込について：名介研事務局 TEL 052-253-6758

内容について：名古屋学院大学(澤田) Email：sawada@ngu.ac.jp



# 研修内容

## ◎研修のねらい&ダブルケアとは

名古屋学院大学現代社会学部講師 澤田景子

## ◎ダブルケア経験談

(一社) ダブルケアパートナー代表理事 杉山仁美

## ◎ダブルケア支援の取り組み～事例をもとに～

名古屋市総合リハビリテーション事業団 ケアマネジャー 萩原美恵子

(株) ジェネラス 訪問リハビリ (言語聴覚士) 星川典子

## ◎グループワーク&発表

## ◎まとめ

# 研修について

- ☑事前申し込みされていない方の参加はできません。
- ☑参加者の方には、<研修用テキスト&資料>および<当日の参加方法>などを記載した書類を登録先住所にお送りいたします。研修前日になっても届かない場合は、名介研事務局 (052-253-6758) までご連絡ください。
- ☑参加者の方には、事前学習として、当日までにテキスト内の指定ページをお読みいただきます。
- ☑研修はオンライン会議システム「Zoom」(無料)で進行いたします。事前にZoomアプリケーションをインストールいただく必要があります。
- ☑インターネット環境が必要となりますので、ご自身にてご用意をお願いいたします。
- ☑研修内にてグループワークも予定しておりますので、お一人様1つの端末をご用意の上、ご参加ください。PCを推奨いたします。

名古屋市介護サービス事業者連絡研究会

※切り取らないでください

FAX 052-253-6759 E-mail meikaiken@ia2.itkeeper.ne.jp

<2021年度ダブルケア研修> ※参加者は、フルネームではっきりとお書きください。

名介研会員の方はご記入ください

会員番号		会員名	
所属事業所			
個人・名介研会員の方ともご記入ください			
参加者①	氏名		職種
参加者②	氏名		職種
E-mail			
資料送付先住所	<input type="checkbox"/> 所属事業所へ送付 (名介研会員の方のみ)		
	(〒 - )		